



□ 伊佐沼の風景

灌漑用のため池として入間川を水源につくられたもので広さは24ha。冬期は北側3分の1が干潟として露出することからシギ、チドリ、ガンといった野鳥の生息地としても貴重な沼となっている。西側につくられている伊佐沼公園の緑も年々豊かになり、外周路の整備にあわせて植えられた桜も育ち、春の花火大会も定着するなど、釣り愛好家はもちろん、市民共有の憩いの場となっている。

